

令和 3 年度（2021年度）札幌市交通事業 決算の概要

軌道整備事業会計

1	決算総括表	1 頁
2	業務量	2 頁
3	主要事業	3, 4 頁
4	過去 5 年間の傾向	5 頁

高速電車事業会計

1	決算総括表	6 頁
2	業務量	7 頁
3	主要事業	8, 9 頁
4	過去 5 年間の傾向	10 頁

1 決算総括表

(軌道整備事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入			支 出				収 支 差 引			
	項 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	項 目	予算現額 (C)	決算額 (D)	不用額 (C-D)	予算現額 (A-C)	決算額 (B-D)	好転額又は 悪化(△)額
經常的 収支	営業収益	317,000	461,157	144,157	営業費用	1,472,000	1,367,151	104,849	△ 1,155,000	△ 905,994	249,006
	施設使用料収入	305,000	449,445	144,445	人件費	230,000	172,567	57,433			
	その他収入	12,000	11,712	△ 288	経費	551,000	504,850	46,150			
					減価償却費	691,000	689,734	1,266			
	営業外収益	720,000	663,927	△ 56,073	営業外費用	27,000	14,534	12,466	693,000	649,393	△ 43,607
					予備費	5,000	0	5,000	△ 5,000	0	5,000
	小計	1,037,000	1,125,084	88,084	小計	1,504,000	1,381,685	122,315	△ 467,000	△ 256,601	210,399
	特別利益	0	11,035	11,035	特別損失	0	0	0	0	11,035	11,035
計	1,037,000	① 1,136,119	99,119	計	1,504,000	② 1,381,685	122,315	△ 467,000	△ ③ 245,566	④ 221,434	
資本的 収支	企業債	635,000	481,000	△ 154,000	建設改良費	2,343,000	1,499,329	843,671	純損失(税抜)	純損失(税抜)	差引(税抜)
	国庫補助金	22,000	3,985	△ 18,015	企業債償還金	185,000	184,462	538	△ 519,000	⑤ △ 285,472	233,528
	他会計補助金	17,000	2,988	△ 14,012	予備費	10,000	0	10,000			
	負担金	1,659,000	1,009,956	△ 649,044	計	2,538,000	⑦ 1,683,791	854,209	△ 205,000	△ ⑧ 185,862	19,138
計	2,333,000	⑥ 1,497,929	△ 835,071								
当年度分損益勘定留保資金等	189,559	169,415	△ 20,144					189,559	169,415	△ 20,144	
過年度分内部留保資金	235,732	235,732	0					235,732	235,732	0	
総計	3,795,291	3,039,195	△ 756,096	総計	4,042,000	3,065,476	976,524	△ 246,709	△ ⑨ 26,281	220,428	
長期借入金(残高)	615,000	615,000	0					615,000	615,000	0	
再計	4,410,291	⑩ 3,654,195	△ 756,096	再計	4,042,000	⑪ 3,065,476	976,524	368,291	⑫ 588,719	220,428	

(繰越工事資金8,800を除く) ⇒ ⑫ 579,919

2 業務量

(軌道整備事業会計)

区 分	3 年 度 A	2 年 度 B	比 較	
			増 減 Δ A - B = C	増 減 率 (%) C / B
営 業 キ 口 数	8.9 ^{km}	8.9 ^{km}	0.0 ^{km}	0.0
在 籍 車 両 数	36 ^両	37 ^両	Δ 1 ^両	Δ 2.7

(参考 軌道運送事業者 (札幌市交通事業振興公社))

輸 送 人 員	年 間	6,804,237 ^人	6,324,956 ^人	479,281 ^人	7.6
	一 日 平 均	18,642 ^人	17,329 ^人	1,313 ^人	7.6
乗 車 料		1,138,301 ^{千円}	1,050,933 ^{千円}	87,368 ^{千円}	8.3

3 主要事業

(軌道整備事業会計)

(単位：千円)

				主な事業について	
項目	3年度予算A	3年度決算B	差引(A-B)		
建設改良費	2,343,000	1,499,329	843,671	<p><車両基地改良、電力設備増強関連事業> 197百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○電車事業所改良建築工事・・・・・・・・113百万円 ○六条変電所新設工事・・・・・・・・84百万円 	
同 上 財 源 内 訳	企業債	635,000	481,000	154,000	<p><車両関係> 855百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低床車両製造(R2~R3：2両、R3~R4：2両)・・508百万円 ○除雪車両更新(R3：1両)・・・・・・・・259百万円 ○8500形車体艤装改修・・・・・・・・61百万円 ○1100形砂撒き装置追加改修・・・・・・・・14百万円 ○料金箱新硬貨対応改修・・・・・・・・11百万円 ○ドライブレコーダー設置改修・・・・・・・・2百万円
	国庫補助金	22,000	3,985	18,015	
	一般会計補助金	17,000	2,988	14,012	
	負担金	1,659,000	1,009,956	649,044	
その他	10,000	1,400	8,600	<p><軌道更新・街路拡幅関連事業等> 447百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○軌道更新事業・・・・・・・・50百万円 ○街路拡幅事業に伴う電気設備工事・・・・・・・・10百万円 ○街路拡幅事業に伴う軌道改良及び停留場改修・・・・341百万円 ○その他・・・・・・・・46百万円 	

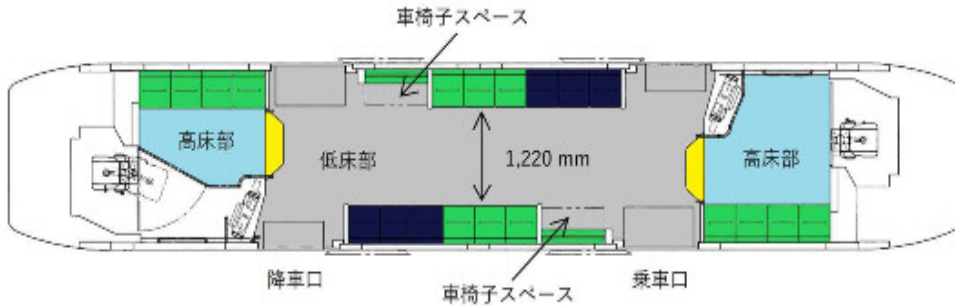
軌道整備事業会計

3 主要事業 (イメージ図)

【低床車両製造】

【低床車両1100形(シリウス)】

- 定員:60名(座席24)
- 単車タイプのバリアフリー対応低床車両
- 通路幅を広く確保し、乗車口から降車口まで段差や傾斜の無い構造
- 全席にロングシートを採用し、車椅子スペースを2か所設置



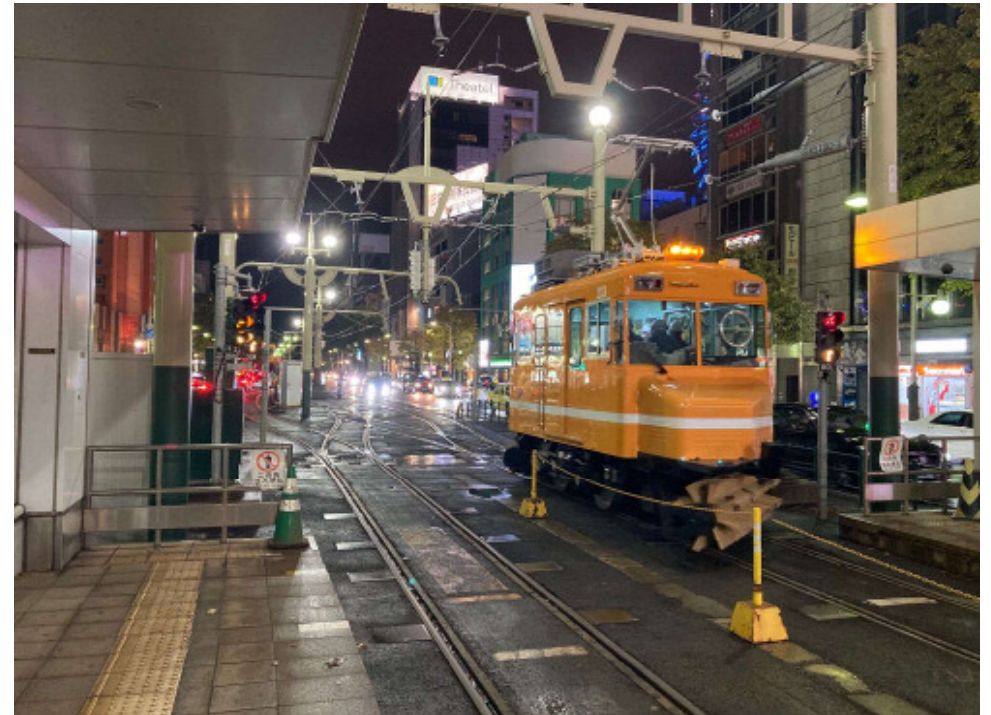
新型低床車両1100形(シリウス)



【除雪車両更新】

【除雪車両雪20形】

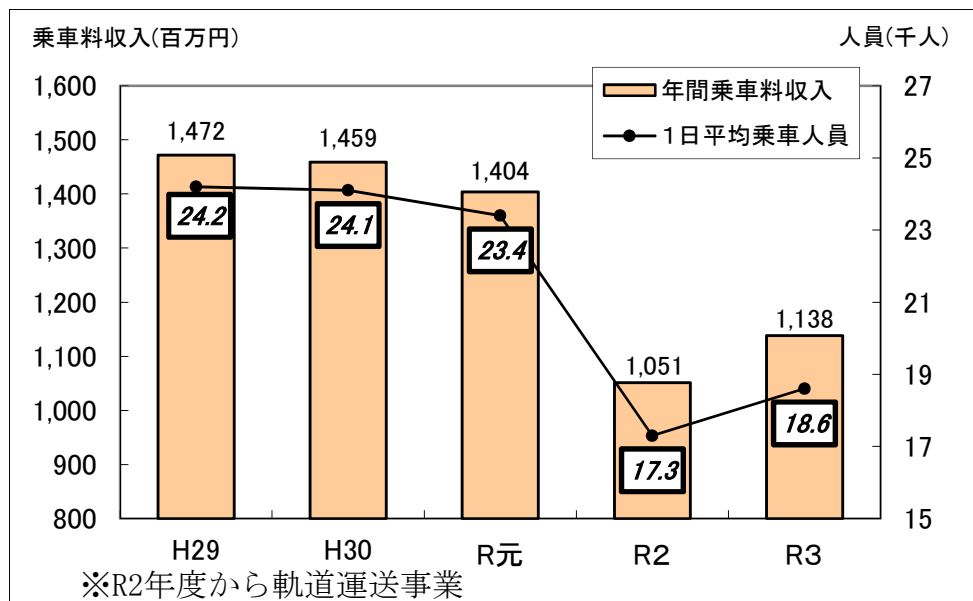
- 車体構造や基本操作は従来の除雪車両を踏襲
- 駆動方式を見直し、メンテナンス性を向上
- 除雪性能を向上し、春先の水分の多い重たい雪にも対処可能
- 車内照明に白色LEDを採用し、視認性や省電力化を向上



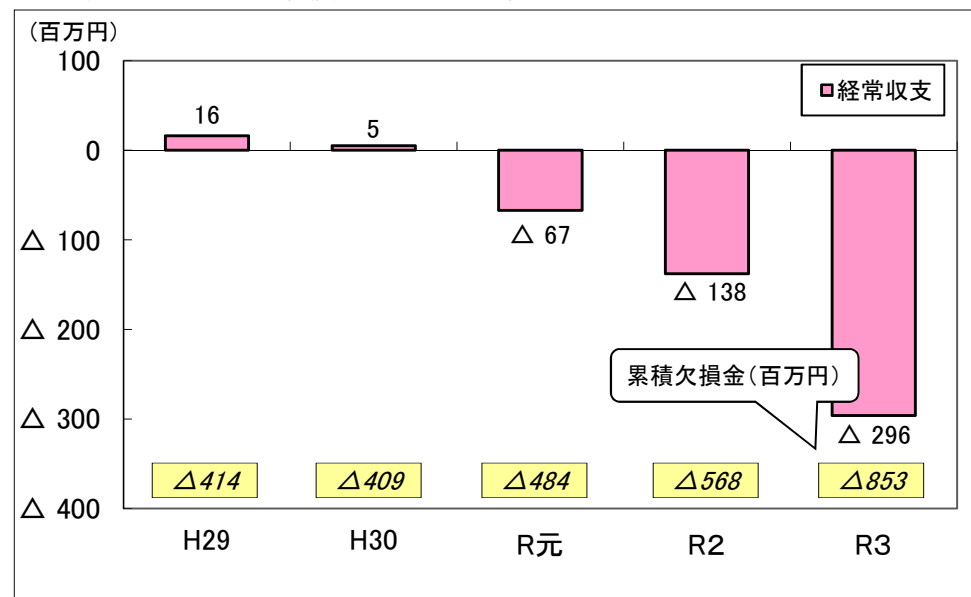
試運転の様子

4 過去5年間の傾向

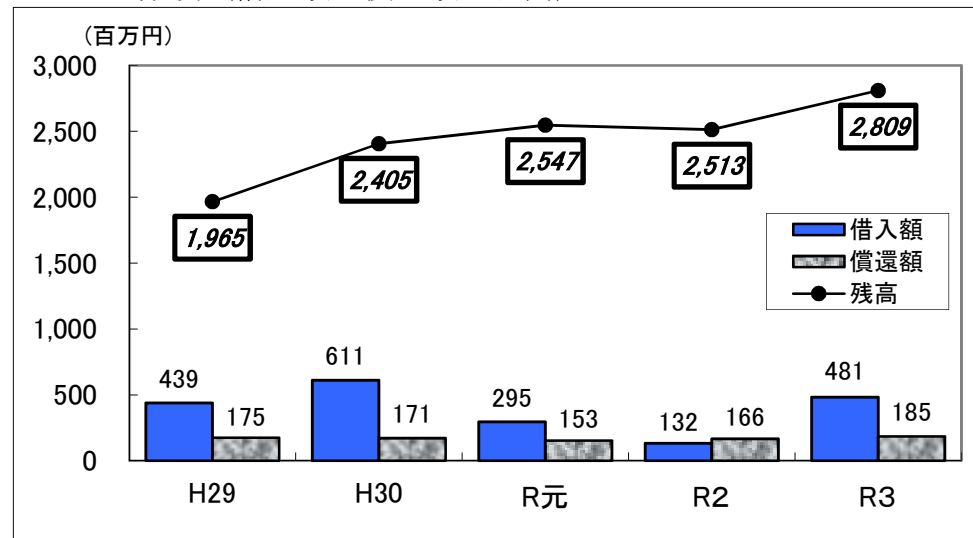
■ (参考) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



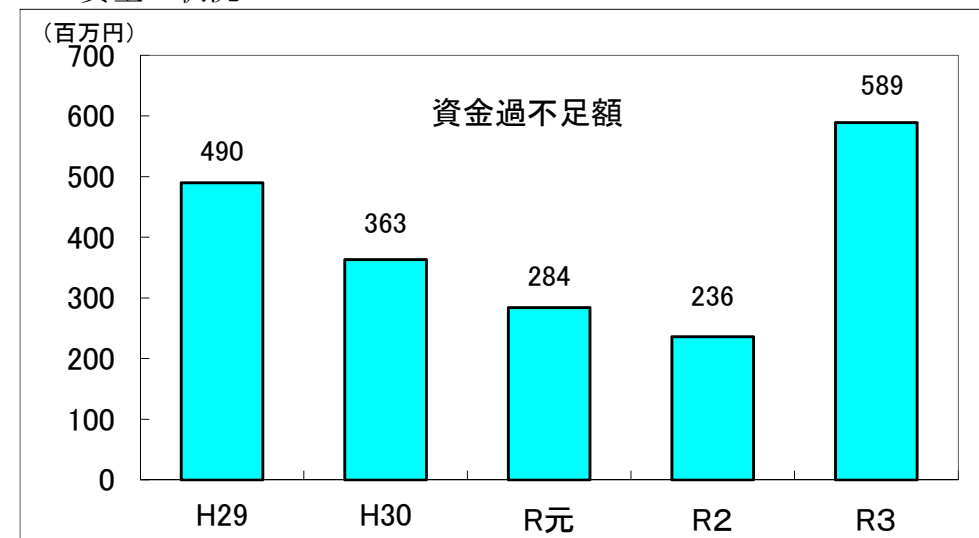
■ 経常収支及び累積欠損金(税抜)



■ 企業債(借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況



1 決算総括表

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入			支 出			収 支 差 引				
	項 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	項 目	予算現額 (C)	決算額 (D)	不用額 (C-D)	予算現額 (A-C)	決算額 (B-D)	好転額または 悪化(△)額
經常的 収益的 収支	営業収益	35,180,000	35,751,891	571,891	営業費用	36,820,000	34,422,380	2,397,620	△ 1,640,000	1,329,511	2,969,511
	乗車料収入	32,356,000	32,944,843	588,843	人件費	5,200,000	4,503,245	696,755			
	広告料収入	1,141,000	1,072,103	△ 68,897	経費	16,611,000	15,078,742	1,532,258			
	その他収入	1,683,000	1,734,945	51,945	減価償却費	15,009,000	14,840,393	168,607			
	営業外収益	5,787,000	5,820,835	33,835	営業外費用	3,859,000	3,901,281	△ 42,281	1,928,000	1,919,554	△ 8,446
					予備費	40,000	0	40,000	△ 40,000	0	40,000
	小計	40,967,000	41,572,726	605,726	小計	40,719,000	38,323,661	2,395,339	248,000	3,249,065	3,001,065
特別利益	0	① 5,921	5,921	特別損失	0	② 0	0	0	5,921	5,921	
計	40,967,000	③ 41,578,647	611,647	計	40,719,000	④ 38,323,661	2,395,339	248,000	⑤ 3,254,986	⑥ 3,006,986	
資本的 収支	企業債	20,632,000	17,117,000	△ 3,515,000	建設改良費	15,045,896	11,117,417	3,928,479	純損失(税抜)	純利益(税抜)	差引(税抜)
	うち特別減収対策企業債	8,280,000	8,030,000	△ 250,000	企業債償還金	21,755,000	21,751,811	3,189	△ 1,021,000	⑦ 2,246,108	3,267,108
	出資金	1,554,000	1,107,000	△ 447,000	予備費	20,000	0	20,000			
	国庫補助金	141,500	0	△ 141,500							
	他会計補助金	589,000	573,437	△ 15,563							
	負担金	25,052	20,846	△ 4,206							
	雑収入	0	1,000	1,000							
投資	2,500	⑧ 2,500	0								
計	22,944,052	⑨ 18,821,783	△ 4,122,269	計	36,820,896	⑩ 32,869,228	3,951,668	△ 13,876,844	⑪ 14,047,445	△ 170,601	
当年度分損益勘定留保資金等	11,999,773	11,272,390	△ 727,383					11,999,773	11,272,390	△ 727,383	
合計	75,910,825	71,672,820	△ 4,238,005	合計	77,539,896	71,192,889	6,347,007	△ 1,629,071	479,931	2,109,002	
過年度分内部留保資金	1,629,071	1,629,071	0					1,629,071	⑫ 1,629,071	0	
総計	77,539,896	73,301,891	△ 4,238,005	総計	77,539,896	71,192,889	6,347,007	0	⑬ 2,109,002	2,109,002	

※ 3年度決算の地方財政上の資金不足額は、総計2,109,002千円から特別減収対策企業債残高17,430,000千円を差し引いた額15,320,998千円である。

(繰越工事資金14,098を除く) ⇒ 2,094,904

2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分		3 年 度 A	2 年 度 B	比 較	
				増 減 Δ A - B = C	増 減 率 (%) C / B
営 業 キ 口 数		km 48.0	km 48.0	km 0.0	0.0
在 籍 車 両 数		両 368	両 368	両 0	0.0
走 行 キ 口 数		km 33,604,273	km 33,598,616	km 5,657	0.0
輸 送 人 員	年 間	人 174,680,826	人 162,823,061	人 11,857,765	7.3
	一 日 平 均	人 478,578	人 446,091	人 32,487	7.3
乗 車 料		千円 32,944,843	千円 30,605,908	千円 2,338,935	7.6

3 主要事業

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

項 目		3 年度予算 A	3 年度決算 B	差引 (A - B)	主な事業について
建設改良費		15,045,896	11,117,417	3,928,479	<p><老朽化施設の改修等> 総額 11,100百万円</p> <p>駅舎施設設備の改修 総額 5,930百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南北線シェルター耐震改修工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,954百万円 ○エスカレーター更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 695百万円 ➢工事 : 南北線さっぽろ駅、菊水駅、南郷18丁目駅、大谷地駅 ➢実施設計 : ひばりが丘駅、新さっぽろ駅、南郷7丁目駅、大谷地駅 ○東西線防災集中監視装置更新・・・・・・・・・・・・・・・・ 430百万円 ○旅客案内放送設備更新工事(南北線・東西線)・・・・・・・・ 397百万円 ○自動出改札装置等更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 357百万円 ○券売機、精算機新500円硬貨対応・・・・・・・・・・・・ 221百万円 ○エレベーター更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 190百万円 ➢工事 : ひばりが丘駅、西18丁目駅、発寒南駅 ➢実施設計 : 西11丁目駅、南郷13丁目駅、北34条駅 <p>電力・通信施設設備の改修 総額 3,202百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○信号保安装置更新工事(大通・豊水すすきの)・・・・・・・・ 712百万円 ○南北線電力管理システム更新工事・・・・・・・・・・・・ 693百万円 ○東札幌変電所整流器ほか変電設備更新工事・・・・・・・・ 667百万円 ○東西線電気室更新工事(低圧盤)南郷7丁目第1～大谷地・・・・ 301百万円 ○東西線電気室更新工事(高圧盤)大通駅第2～白石・・・・・・・・ 184百万円 <p>車両・工場機器設備の改修等 総額 1,968百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東西線8000形車両車上検査装置更新・・・・・・・・・・・・ 249百万円 ○南北線5000形車両車上検査装置更新・・・・・・・・・・・・ 214百万円 ○東西線8000形車両車両表示器更新(多言語対応)・・・・ 144百万円 ○工作車等更新及び改修・・・・・・・・・・・・・・・・ 116百万円
同 上 財 源 内 訳	企業債	11,767,000	8,502,000	3,265,000	
	一般会計出資金	1,554,000	1,107,000	447,000	
	国庫補助金	141,500	0	141,500	
	一般会計補助金	15,000	0	15,000	
その他	1,568,396	1,508,417	59,979	<p><その他> 総額 17百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅客用トイレ改良工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 17百万円 ➢工事 : 東西線大通駅、円山公園駅(R3発注し、建設改良費を繰越しR4竣工予定) ➢実施設計 : 東西線大通駅(ラッチ外)、東札幌駅 	

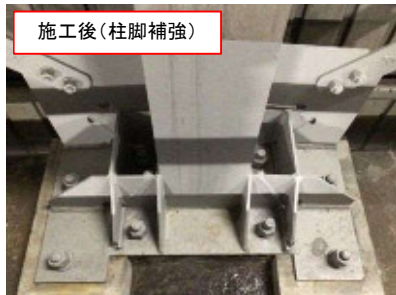
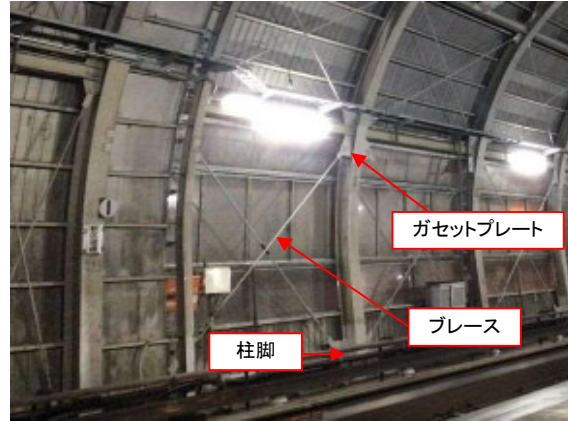
高速電車事業会計

3 主要事業 (イメージ図)

【南北線シェルター耐震改修工事】

【主な改修内容】

- 屋根ブレース、壁ブレースの新設、柱脚補強、鉄部塗装等



【エスカレーター更新工事】

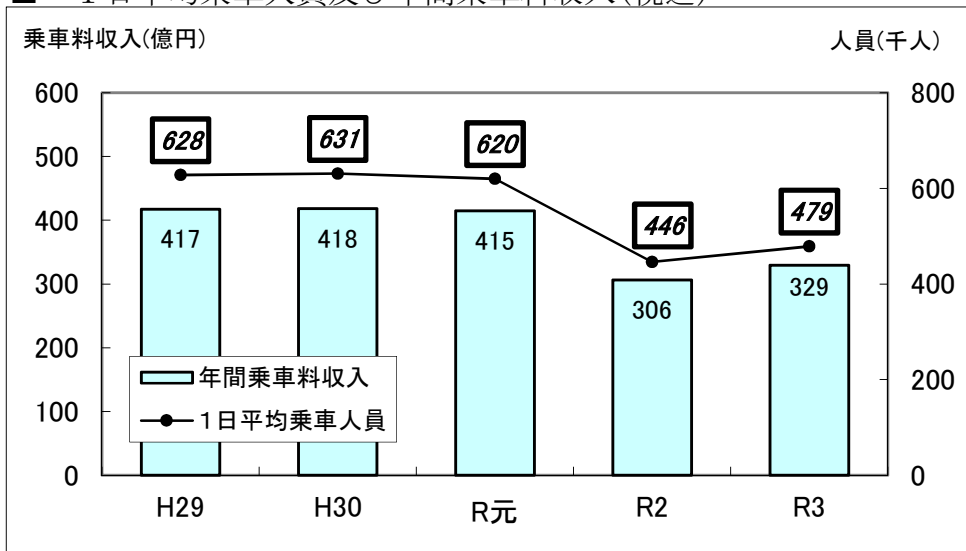
【更新内容】

- 老朽更新(下部画像は菊水駅)

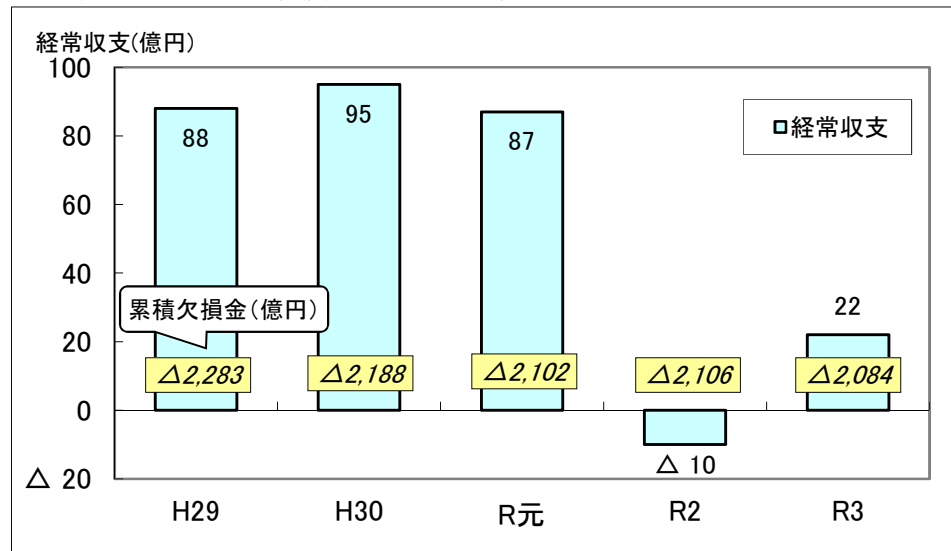


4 過去5年間の傾向

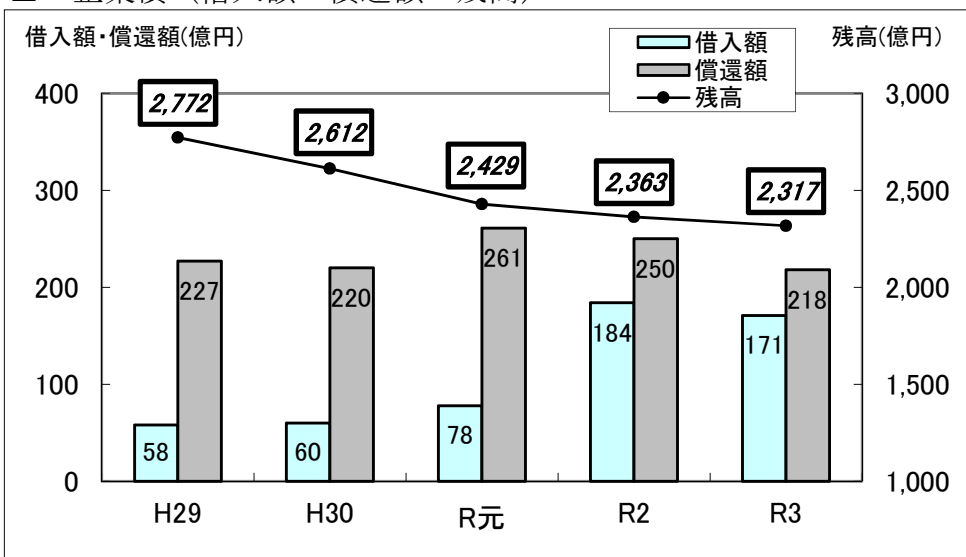
■ 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



■ 経常収支及び累積欠損金(税抜)



■ 企業債(借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況

